国立公園のしくみ

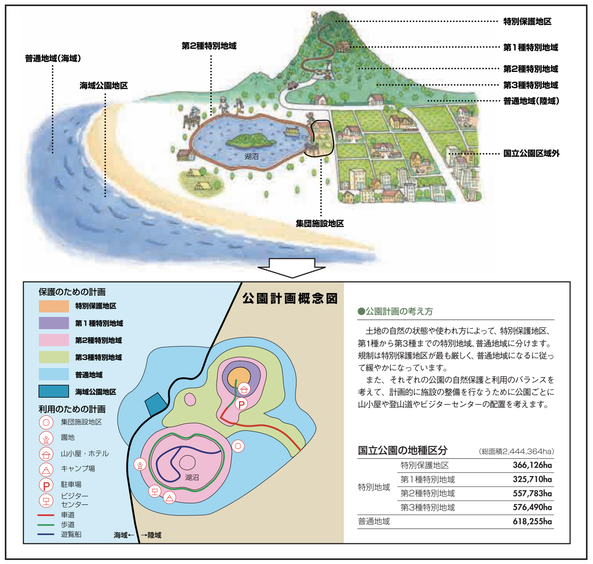
国立公園の中には、ほとんど人の手の加わっていないところもあれば、集落や観光地として開発されているところ、農林業などの産業に使われているところもあります。そこで、その土地の自然の状態や使われ方によって、公園内をこまかく分け、どのように保護していくか定めています。また、みなさんにどのように自然に親しんでもらうかを考えた上で道路や山小屋などの施設をどこにつくるか定めています。

このようにして定められた計画を、公園計画といいます。

支笏洞爺国立公園

公園計画

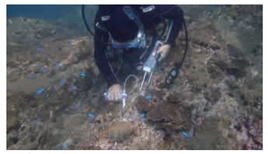
国立公園ごとに定めた公園計画に従って、自然の保護と利用を進めています。



国立公園の保護

国立公園のすばらしい自然を守り、今の姿をそのまま後世に引き継ぐことは、今生きている私たちの責任です。

そのために、国立公園では、自然の風景とその基盤となる豊かな生物多様性を守るために一定のきまりを定めています。また、傷ついた自然を回復させるための努力や、増えすぎたシカの対策、外来生物の対策など、いろいろことを行なっています。


サンゴを食べるオニヒトデの駆除

自然を保護するための取組み

自然を保護するために行なわれていることを、いくつか紹介します。

マイカーの規制
たくさんの自家用車による排気ガスで道路沿いの木が枯れたりすることを防いだり、車の渋滞を解消するためマイカーの利用を規制し、バスなど限られた車だけで人を運ぶようにしています。富士山、上高地、尾瀬、屋久島など、利用者の集中する国立公園で行なっています。

自動車などの乗り入れの規制
ウミガメが卵を産みに来る砂浜や、貴重な植物の生育地などは人為による影響をとても受けやすい地域です。そのような地域を指定して野生生物の生息・生育環境などに悪影響を与えないように、自動車、スノーモービル、モーターボートなどが入ることも規制しています。

行為の規制
国立公園の中では、自由に建物を建てたり、木を切ったりするなど、自然の風景を変えるようなことは、自然公園法で規制されています。特に大切なところ(特別保護地区)では、植物や昆虫の採集はもちろん、たき火をしたり、落ち葉を拾うこともできません。

民有地の買上
日本の国立公園は、その中に民有地が多く含まれています。このようなところではいろいろな行為にきびしい規制を加えるのはむずかしいので、自然の大切なところでは、民有地を買上げる制度があります。

美化清掃
自然の中に残されたゴミは、見た目がちいだけでなく、動植物の生態にも悪影響を与えます。ゴミは自宅まで持ち帰るのが原則ですが、捨てられたゴミを片づけたり、トイレの汚水をきちんと処理し、施設を清潔に保つことも、大切な仕事です。国立公園の美化清掃のために、多くの人たちが働いています。

自然再生
国立公園の中にも、過去に損なわれた自然を積極的に取り戻すことが必要な場所があります。そこでは、地元の人々や専門家と協力して調査・対策・モニタリングを繰り返しながら、湿原を回復させたり、森を元の姿に戻したりと、自然生態系の健全性を取り戻す活動を行っています。

みなさんに心がけてほしいこと
国立公園を訪れる"みなさん"もまた、自然をまもるパートナーです。国立公園の自然をまもるためには、訪れる人の心がけたいせつです。自然を傷つけないために、訪れる人は皆、少なくとも次のことを守ってください。
①ゴミは捨てずに自宅まで持ち帰る　②歩道をはずれて湿原などに入らない　③植物や動物を採らない
また、自然は、つねに美しく楽しい場だけを見せてくれるわけではありません。高山への登山や海でのシュノーケリングなど、急な天候の変化や事故・災害などに対しては、それなりの準備と心がまえが必要です。

国立公園の利用

国立公園は、自然を守るだけでなく、自然についての知識を深めたり、健康やレクリエーションのために、自然とふれあうところでもあります。

国立公園のすぐれた自然を利用して、毎年延べ３億もの人が登山やハイキング、自然観察などを行ない、自然とのふれあいを楽しんでいます。そのため、歩道や園地など、施設の整備もすすめられています。

自然とのふれあい方は人それぞれなので、さまざまな場面で自然とのふれあいの手助けをしています。

遊歩道の整備

自然とのふれあい

国立公園では、自然とのふれあい活動を助けるために、さまざまな取組みをしています。

●自然ふれあい活動
登山やハイキング、スキー、キャンプ、カヌー、シュノーケリング、バードウォッチングや自然観察など、経験や体力に応じて、自然とのふれあい方は様々です。国立公園では、歩道やキャンプ場など自然とのふれあいの場を整備し、みなさんに提供しています。

●ビジターセンター
国立公園の自然や歴史を知り、より深く自然とふれあえるように、国立公園の主なところにはビジターセンターが作られています。ビジターセンターでは、展示やスライド・ビデオなどでその公園の紹介やガイドを行なっているほか、自然観察会やクラフト教室など、さまざまな行事が行なわれています。

シュノーケリングによる海中観察や自然解説

那須高原ビジターセンター

インターネットでアクセスしてみよう

国立公園の景色や自然は、国立公園ホームページ(https://www.env.go.jp/park/)で紹介しています。このページでは、それぞれの国立公園の最新ニュースや自然観察会などのイベント情報や動植物などの情報がわかります。さらに、国立公園の美しい風景の写真をダウンロードできたり、最新のライブ映像を見たり(※)することができます。国立公園ホームページにアクセスすれば、出かける前に情報を得たり、実際に行くことができなくても、それぞれの国立公園の特色や自然を知って、楽しむことができます。
※インターネット自然研究所(https://www.sizenken.biodic.go.jp)へのリンクとなります。

国立公園ホームページ

国立公園を支える人たち

国立公園管理などのため、環境省では全国に7の地方環境事務所と100あまりの出先機関を設置しています。そこでは、国立公園管理官・自然保護官（レンジャー*）、アクティブ・レンジャーが働いています。また、パークボランティア**など、多くの人たちがレンジャーと力を合わせて活動しています。

国立公園管理官・自然保護官（レンジャー）

パートナーシップ

レンジャーのほか、大勢の人たちが国立公園のために活動しています。

パークボランティア
国立公園ごとに登録をして、自然解説、来比清掃、施設の簡単な修繕、自然の調査など、自分のできることに合わせて活動をしてもらっています。いま、全国で約1,500人が登録されています。

子どもパークレンジャー
小学生から中学生のみなさんが、レンジャーやパークボランティアとともに、国立公園のパトロールや、動物や植物の簡単な調査などを行ないます。全国の国立公園などで夏休みを中心に毎年行なっています。

自然公園指導員
自然公園をあれる人にルールを守ってもらうよう注意したり、遭難などの事故を防ぐためパトロールなどの活動を行なっています。また、公園内の施設が被損していないかどうかなどの状況報告を行なってもらっています。

グリーンワーカー
貴重な植物の盗掘防止や動植物調査、また、登山道の手入れのような特別な技術を必要とするなど、ボランティア活動では難しい仕事については、地元の人たちに行なってもらっています。

＊国立公園の現場にいる環境省の職員をレンジャーといいます。国立公園の様々な手続きを扱うほか、公園のパトロール、公園をどのように保護・利用していくかの計画づくり、環境省が持っている土地などの管理や公園の自然についての調査をしています。また、自然観察会を実施するなど、国立公園を訪れる人々とのふれあいの手助けもしています。

＊＊パークボランティアや子どもパークレンジャーの募集については、各地方環境事務所等にお尋ねください。

どんな活動をしているか　公園管理団体の活動と風景地保護協定

阿蘇くじゅう国立公園の阿蘇地域では、平成15年12月から、(財)阿蘇グリーンストックが公園管理団体として活動しています。公園管理団体は、環境大臣の指定を受けたＮＰＯ法人や公益法人で、自然の風景地の管理、歩道や園地等の点検・補修などを業務としており、同財団は、草原景観を保全するための野焼きなどの管理作業を支援しています。また、活動する地域の中には、一定期間、土地の所有者等に替わって管理を行う風景地保護協定の締結地があります。

野焼き（草原管理）作業

環境省　地方環境事務所等一覧

北海道地方環境事務所	〒060-0808 北海道札幌市北区北8条西2丁目　札幌第1合同庁舎3F	TEL 011-299-1950
釧路自然環境事務所	〒085-8639 北海道釧路市幸町10-3　釧路地方合同庁舎４階	0154-32-7500
東北地方環境事務所	〒980-0014 宮城県仙台市青葉区本町3-2-23　仙台第二合同庁舎6階	022-722-2870
福島地方環境事務所（※）	〒960-8031 福島県福島市栄町11-25　AXCビル4階、6階	024-573-7330
関東地方環境事務所	〒330-9720 埼玉県さいたま市中央区新都心1番地1　さいたま新都心合同庁舎1号館6階	048-600-0516
中部地方環境事務所	〒460-0001 愛知県名古屋市中区三の丸2-5-2	052-955-2130
信越自然環境事務所	〒380-0846 長野県長野市旭町1108　長野第一合同庁舎3階	026-231-6570
近畿地方環境事務所	〒530-0042 大阪府大阪市北区天満橋1-8-75　桜ノ宮合同庁舎4階	06-6881-6500
中国四国地方環境事務所	〒700-0907 岡山県岡山市北区下石井1-4-1　岡山第２合同庁舎11階	086-223-1577
四国事務所	〒760-0000 香川県高松市サンポート3-33　高松サンポート合同庁舎南館2階	087-811-7240
九州地方環境事務所	〒860-0047 熊本県熊本市西区春日2-10-1　熊本地方合同庁舎B棟4階	096-322-2400
沖縄奄美自然環境事務所	〒900-0022 沖縄県那覇市樋川1-15-15　那覇第一地方合同庁舎1階	098-836-6400

これらの地方環境事務所等のもとに、きめ細やかな現地管理を行う自然保護官事務所等が設置されています。
※福島地方環境事務所については、国立公園管理は行っていません。

表紙の写真　（上）中部山岳国立公園
（中）尾瀬国立公園
（下）慶良間諸島国立公園

環境省自然環境局国立公園課
〒100-8975　東京都千代田区霞が関1-2-2
中央合同庁舎5号館
TEL.03-3581-3351（代表）
環境省ホームページ：https://www.env.go.jp
国立公園ホームページ：https://www.env.go.jp/park/

令和7年1月　発行

地球のいのち、つないでいこう
生物多様性

National Parks of Japan

未来に引き継ぐ大自然

日本の国立公園

National Parks of Japan

環境省

日本の国立公園

環境省自然環境局 Nature Conservation Bureau, Ministry of the Environment

環境省

⑯富士箱根伊豆国立公園
指定：1936年2月1日

日本の最高峰であり、世界文化遺産に登録された富士山と、その裾野の富士五湖や青木ヶ原樹海の雄大な景色が特徴。箱根は箱根、駒ヶ岳の火山と仙石原、芦ノ湖が作る箱庭のような景色。伊豆は天城山などの山々と東西両海岸の景色が優れている。また、伊豆諸島は各島特有の自然と景色に恵まれている。

⑰中部山岳国立公園
指定：1934年12月4日

北アルプスの白馬岳、立山、槍ヶ岳、穂高岳、乗鞍岳など、3000m級の山々が南北に連なる日本を代表する山岳公園。黒部川や梓川などの河川が作る渓谷や渓流が美しい。また、弥陀ヶ原、五色ヶ原など所々にお花畑があり、夏のシーズンには高山植物が咲き乱れる。ライチョウの重要な生息地。

⑱妙高戸隠連山国立公園
指定：2015年3月27日

妙高山、飯縄山などの火山と戸隠山、雨飾山などの非火山が連なり、多様な山々が密集した公園。堰止湖である野尻湖はナウマン象の化石発掘でも有名。天の岩戸伝説の戸隠神社など文化的にも興味深い。

⑲白山国立公園
指定：1962年11月12日

白山は、昔から信仰の山として登山が行なわれ、富士山、立山と並んで日本三霊山の一つに数えられている。高山植物の宝庫として、植物研究の歴史も古く、白山にちなんだ名前を持つ植物も多く、またツキノワグマ、カモシカなどの生息地としても有名。

⑳南アルプス国立公園
指定：1964年6月1日

山梨、長野、静岡の3県にまたがる。日本で2番目の高峰、北岳(3,193m)をはじめ3000m級の山々がつづく山岳公園。北岳や仙丈ヶ岳には、高山植物のお花畑が見られ、ここにしかない貴重な種もある。

㉑伊勢志摩国立公園
指定：1946年11月20日

鳥羽湾から的矢湾、英虞湾、五ヶ所湾と続く海岸の深い入り江や島々が作る風景が優美。伊勢神宮は日本の信仰、歴史、文化の上で重要な地であり、神宮の奥山の宮域林には、スギやシイ類、クスノキなどが混じった自然林が広がる。

⑩磐梯朝日国立公園
指定：1950年9月5日

山岳信仰の地として名高い出羽三山、奥深い朝日・飯豊連峰の山々、磐梯山と大小多数の湖沼の眺めが美しい裏磐梯及び猪苗代湖など。山と森と湖に恵まれた公園。カモシカ、ツキノワグマなどの生息地にもなっている。

⑪日光国立公園
指定：1934年12月4日

日光東照宮の歴史的建築、山上の避暑地中禅寺湖畔や戦場ヶ原に代表される奥日光、鬼怒川や塩原の渓谷、那須連山の麓に広がる高原など、多様な表情を合わせ持つ公園。首都圏に近く、アクセスしやすい。

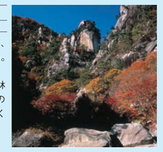
⑫尾瀬国立公園
指定：2007年8月30日

ミズバショウなどの湿原植物が豊かな尾瀬ヶ原や田代山山頂に代表される湿原景観、燧ヶ岳や会津駒ヶ岳に代表されるオオシラビソやブナ、ダケカンバといった森林景観がみられる。

⑬上信越高原国立公園
指定：1949年9月7日

群馬、長野、新潟県にまたがる山と高原の公園。谷川岳など2000m級の険しい山々や、浅間山、草津白根山などの火山が多く、また一方で、志賀高原、菅平高原など広々とした高原が所々に見られる。

⑭秩父多摩甲斐国立公園
指定：1950年7月10日



雲取山、御岳山など古い地層の山が多く、コメツガやシラビソの自然林が見られる。都心から近く、荒川、千曲川、多摩川、笛吹川などの源流域で、自然豊かな森林と渓谷は絶好の野外レクリエーションの場となっている。御岳山、三峰山は古くからの山岳信仰の地。

⑮小笠原国立公園
指定：1972年10月16日

東京の南方、1000～1200ｋｍに浮かぶ小笠原諸島のうち、父島、母島などの大小30余りの島々からなる亜熱帯の国立公園で、面積が最も小さい。海洋に囲まれているため、オガサワラオオコウモリ、ムニンノボタンなど、固有の動植物が多いことが特徴で、平成23年６月に世界自然遺産に登録。

⑧十和田八幡平国立公園
指定：1936年2月1日

雄大な十和田湖とそこから流れ出る奥入瀬は、豊かな緑と水の美しさをたたえている。八幡平一帯では、岩手山などの火山のほか、アオモリトドマツの森林が広がり湿原も多い。古くからの湯治場も点在し、登山と温泉が楽しめる。

⑨三陸復興国立公園
指定：1955年5月2日

青森県の蕪島から宮城県の牡鹿半島までの約250kmにわたる公園。北部の海岸は豪壮な大断崖がつづき、南部は優美に入り組んだリアス海岸。ウミネコ、オオミズナギドリなど海鳥の繁殖地にもなっている。東日本大震災により被災した三陸地域の復興に貢献するために、2013年５月24日に再編成された。

①利尻礼文サロベツ国立公園
指定：1974年9月20日

日本最北端の国立公園。海からそそり立つような利尻山やレブンアツモリソウなど高山植物が咲き乱れる礼文島、湿原植生が豊かなサロベツ湿原と稚咲内の砂丘林など変化に富んだ景観が楽しめる。

②知床国立公園
指定：1964年6月1日

原始性高い国立公園でオジロワシ、シマフクロウ、ヒグマの生息地。森に囲まれた知床五湖から眺める知床連山の眺めは絶景。海域は冬には流氷で閉ざされる。平成17年７月に世界自然遺産に登録。

③阿寒摩周国立公園
指定：1934年12月4日

雄阿寒岳をはじめ火山がいくつもある。深い森に囲まれ、マリモが生育する阿寒湖、世界有数の透明度を誇る摩周湖、周囲に強酸性の温泉群のある屈斜路湖などの湖沼の景色が美しい。

④釧路湿原国立公園
指定：1987年7月31日

釧路湿原はわが国最大の湿原。周辺の展望台からは、広大な湿原とともに、蛇行する釧路川を見ることができる。タンチョウの繁殖地で、湿原の東側には塘路湖、シラルトロ湖などの湖沼がある。

⑤大雪山国立公園
指定：1934年12月4日

北海道の真ん中に広がる大屋根。カムイミンタラ－神々の遊ぶ庭－とアイヌの人々が讃えた山岳国立公園。固有種を含む高山植物、ヒグマ、ナキウサギなどが生息する。

⑥日高山脈襟裳十勝国立公園
指定：2024年6月25日

日高山脈は南北約140km、東西約30kmにわたり連なる山脈で、北海道の背骨と称されている。深く原生的な自然生態系が広がり、山岳から襟裳岬までの海まで延々と連なる地形の雄大さが魅力である。

⑦支笏洞爺国立公園
指定：1949年5月16日

支笏湖、洞爺湖の2大カルデラ湖に、羊蹄山、有珠山、昭和新山、樽前山といった火山もあり、活発な火山帯の個性的な山岳風景を見ることができる。支笏湖は北限の不凍湖としても有名。

㉖足摺宇和海国立公園
指定：1972年11月10日

四国の西南端、愛媛県から高知県にかけての南国的な海岸公園。南部の足摺岬は、スケールの大きな断崖が連なり、北部の宇和海は細かく出入りする海岸線と島々が作る景色が特徴。また、電車の海中公園は、サンゴや熱帯魚など色彩豊かな海中の景色を楽しめる。

㉗西海国立公園
指定：1955年3月16日

佐世保の九十九島から平戸島、五島列島を含む海の公園。大小400近くの島々の風景が特長であり、多数の小島が密集する九十九島や若松瀬戸の景色が代表的。また、島々には断崖地形が多く、福江島には珍しい火山地形がある。

㉘雲仙天草国立公園
指定：1934年3月16日

島原半島の中央にある雲仙岳周辺地域と、天草諸島からなる。雲仙地域は1990年の火山活動で有名な普賢岳や雲仙温泉地を中心とする避暑地の一つ。天草地域は、有明海や八代海に浮かぶ大小120の島々の景色が美しい。

㉙阿蘇くじゅう国立公園
指定：1934年12月4日

周囲約100kmに及ぶ世界最大級のカルデラや火山活動でできた多数の山々を持つ火山の公園。阿蘇地域は、今も噴煙をあげる中岳など阿蘇五岳と草原が作る雄大な景色が特徴。くじゅう地域は、くじゅう連山、由布岳などの景色が優れている。ミヤマキリシマの生育地で名高い。

㉒吉野熊野国立公園
指定：1936年2月1日

紀伊半島の中央山岳地帯と山間を延々と蛇行して流れる川及び半島南東部の海岸からなる公園。桜と史跡の吉野山、古くから修験道の道場とされてきた大峰山脈や熊野三山が広く知られている。また、尾鷲から潮岬の長い海岸は断崖が数多く、変化に富んだ景色が見られる。

㉓山陰海岸国立公園
指定：1963年7月15日

兵庫県北部の浦富海岸から鳥取砂丘まで、延長約75ｋｍの海岸公園。海水などの浸蝕で作られた洞門、洞窟などの景色が美しい。鳥取砂丘は、起伏量が大きいことが特徴で、ハマボウフウなど、絶えず砂が移動する厳しい環境にも適応する砂丘独特の植物がみられる。

㉔瀬戸内海国立公園
指定：1934年3月16日

瀬戸内海の島々は、小さなものまで数えると約1,000になるといわれ、鷲羽山から眺める備讃諸島など、静かな海と密集する島々の景色が特徴。また、洲川海岸や慶野松原など白い砂浜に松の緑が映える浜辺が各所に見られ、段々畑など、人の生活と自然が一体となった親しみ深い風景も特徴。

㉑大山隠岐国立公園
指定：1936年2月1日

中国山地最高峰の大山（1,729m）から蒜山までの山岳地帯と隠岐諸島、島根半島海岸部、及び三瓶山一帯からなる。山頂部東側が大きく崩れて荒々しい岩壁となっている大山と、海水などの浸蝕によってできた断崖が連なる隠岐島の景色が代表的。

㉚霧島錦江湾国立公園
指定：1934年3月16日

霧島地域には韓国岳をはじめ、20を超える火山があり、山麓はシイ、カシ、アカマツなどの自然林が広がっている。また錦江湾地域は活火山である桜島の景色が代表的。

㉛屋久島国立公園
指定：2012年3月16日

平成5年12月に世界自然遺産に登録され、海岸から九州最高峰の宮之浦岳（1,936m）までの植生の垂直分布や、樹齢1,000年を超えるスギを含む原生的な天然林、固有種、南限種などをはじめとして2,200種以上の多様な植物種を誇る。

1：2,500,000

0 50 100 150 200km

㉟西表石垣国立公園
指定：1972年5月15日

日本列島西南端の西表島、石垣島とその間にはさまれたサンゴ礁の海と島々からなる公園。西表島は90％が亜熱帯林に覆われ、イリオモテヤマネコなど希少な野生動物も多い。石垣島白保地区のアオサンゴ大群集は北半球最大規模。

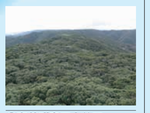
㉞慶良間諸島国立公園
指定：2014年3月5日

那覇市の西方、40kmにある、大小30あまりの島々と数多くの岩礁からなる。ケラマブルーと呼ばれる透明度の高い海、遠浅の白い砂浜、多様なサンゴなど豊かな生態系がみられる。ザトウクジラが子どもを産み、育む海でもあり、海域7kmを公園区域としたはじめての例である。

㉝やんばる国立公園
指定：2016年9月15日

「やんばる」とは、「山々が連なり森の広がる地域」を意味する言葉。亜熱帯照葉樹林が広がり、琉球列島の形成過程を反映して形成された島々の地史を背景に、ヤンバルクイナなど多種多様な固有・希少動植物が生息・生育する。

㉜奄美群島国立公園
指定：2017年3月7日



九州と沖縄の間に位置する8つの有人島からなる公園。アマミノクロウサギなど多種多様な固有・希少動植物が集中して分布する亜熱帯照葉樹林のほか、世界的北限に位置するサンゴ礁、マングローブや干潟等多様な自然環境を有する。

沖縄奄美自然環境事務所